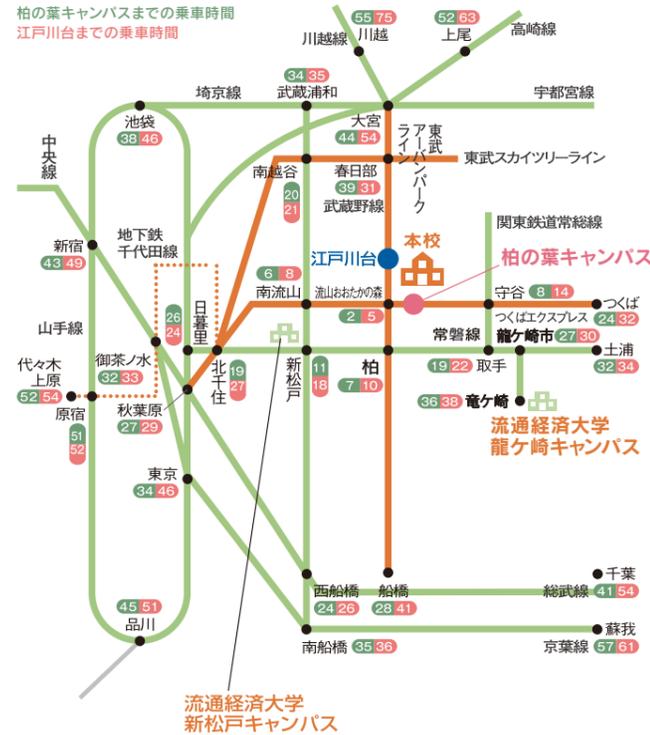
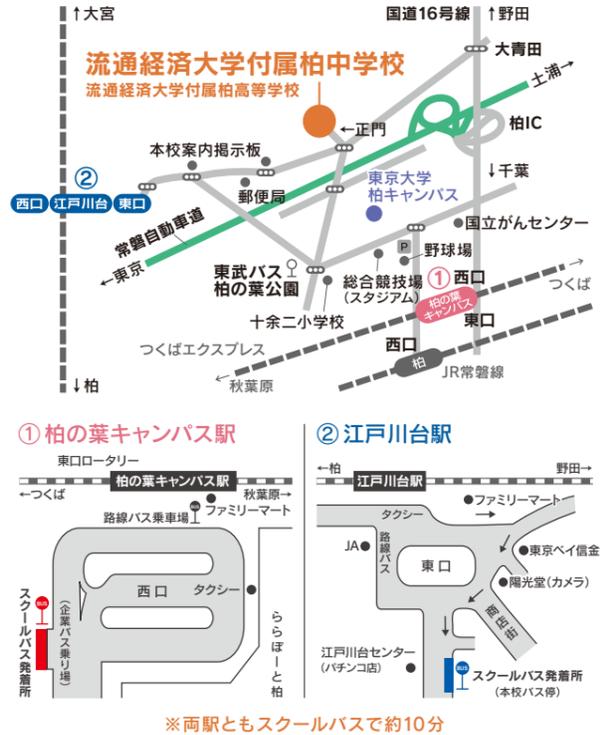


ACCESS MAP



SCHOOL BUS



流通経済大学付属柏中学校

GUIDE BOOK 2025

[2025年度 生徒募集] 小学生・保護者対象説明会(予定)

学校説明会【学年不問】

- 6月8日(土) 13:30~
- 7月6日(土) 10:00~
- 8月24日(土) 13:30~

体験・見学会(オープンスクール)【学年不問】

- 7月20日(土) 10:00~

流輝祭【学年不問】(予約不要・入試相談コーナーあり)

- 9月7日(土) 9月8日(日)

入試説明会【小学6年生限定】

- 10月5日(土) 13:30~
- 10月19日(土) 10:00~
- 11月9日(土) 13:30~
- 11月23日(祝・土) 10:00~

※参加者はHPより予約をお願いします。 ※保護者のみの参加も可能です。
 ※つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅(西口)」および、東武アーバンパークライン「江戸川台駅(東口)」よりスクールバスを運行します。
 ※諸般の事情により変更する場合がございます。HPにてご確認ください。

流通経済大学付属柏中学校

〒277-0872 千葉県柏市十余二1-20 TEL:04-7131-5611 FAX:04-7131-4553 <http://www.ryukei.ed.jp/>



未来の風が吹いてくる

2023年4月に生まれたばかりの流通経済大学付属柏中学校。
ここでは一期生・二期生が明るく楽しい学校生活を送っています。
充実した環境の中で、勉強、部活動、
学ぶことを大切にしながら、
クラスメイトとの語らいを絶やしません。
そのまま伴走者として一緒に走り続けます。
努力を惜しまず、笑顔あふれる学校生活。
その先にあるみなさんたちの思いをかなえます。

みなさんの
思いをかなえます。

沿革 The history of RKU KASHIWA

- 1985年 3月 流通経済大学付属柏高等学校設置認可
- 1985年 4月 流通経済大学付属柏高等学校開設
- 1985年 11月 体育館竣工
- 1988年 4月 普通科Ⅱ類開設
- 1995年 11月 創立10周年記念式典挙行
- 1998年 5月 生徒会館(尚志館)竣工
- 1999年 4月 普通科Ⅲ類開設
- 2001年 7月 校舎3階多目的ホール増設
- 2002年 9月 第2グラウンド(サッカー場)竣工
- 2005年 5月 第1、第2グラウンド完全人工芝化
- 2005年 6月 創立20周年記念式典挙行
- 2006年 4月 硬式野球場竣工
- 2012年 4月 スクールバスロータリー、部室棟竣工
- 2013年 4月 校舎2号館(食堂併設)竣工
- 2014年 9月 第2体育館(2階建)竣工
- 2015年 10月 創立30周年記念式典挙行
- 2019年 3月 多目的グラウンド竣工
- 2021年 4月 コース名変更
- 2023年 4月 流通経済大学付属柏中学校開校

さまざまな体験を与える教育実践校

「社会に貢献し、豊かな未来を創る」という教育理念をバックボーンに、独自の教育プログラムを展開します。知識だけがあったとしても、その知識が使えなければ意味がありません。本校では、さまざまな学校行事や普段の授業などで適切な体験を通して、本物の知識を身に

つけ、将来、日本や世界の礎となって活躍できる有為な人材の育成を目指しています。生徒たちも、「みんなと共に学びたい。みんながいるから頑張れる。」という気持ちが生まれ、お互いに切磋琢磨しています。



ICT 共創教育
探究する楽しさ、創り出す喜びを知る

ICTを活用したSTEAM学習
SDGs探究グループ学習

ICTを活用した創作活動
ポスター・パンフレットづくり

興味が広がる・いつでも学べる
オンライン・キャンパス併設
(電子図書館完備)

校外学習 [日本科学未来館&small worlds]

日本科学未来館では最先端の科学技術を知りPowerPointでまとめたり、small worldsではミニチュアの世界を通して、SDGsに関するポスターを一人一枚作成します。



校外学習 [浅草を留学生に紹介してみよう]

浅草の歴史を英語のパンフレットで紹介し、おもてなしします。各班に分れ、留学生に浅草の魅力を紹介します。



短期留学

希望者は、オーストラリア(ケアンズ)などに長期休業を利用して、短期留学の機会があります。

総合学習発表会

各学年で年間を通した総合学習のテーマに則り、総合学習を進めています。例えば、1年生のテーマは「SDGs」です。PCを用いて、SDGs新聞を作成したり、PowerPointを用いたプレゼンテーションを行います。

学年共有アプリTeamsを用いた授業活用

Teamsの機能を使い課題提出やグループにおける共同作業を行います。

電子黒板を用いた授業

授業では最新の電子黒板を用いて、授業の理解を深めていきます。



ENGLISH LOUNGE

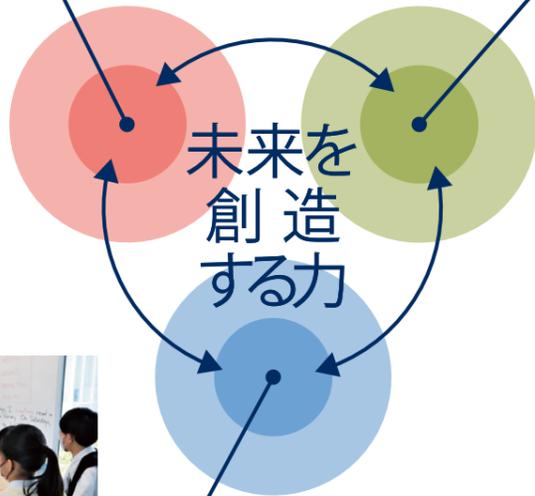
ENGLISH LOUNGEでは、ネイティブの先生が常駐しているので、いつでも英会話を楽しむことができます。

グローバルコミュニケーション教育
実用英語を磨き、語学で広がる世界を知る

常設の海外(英語だけの)空間
ENGLISH LOUNGE

英語が飛び交う学校生活
充実のネイティブ教育体制

大画面の迫力映像で世界とつながる
パーチャル留学ルーム



教育の特色として掲げる、グローバルコミュニケーション教育、ICT共創教育、流经リーダーシップ教育の三つを融合させた「未来創造教育」により社会状況の変化に対応できる資質や能力を育みます。中高での6年間は、一貫校のメリットと流通経済大学の

付属であることのメリットを最大限に活かした教育メソッドで、確かな学力と人間力を身につけ、国公立大学や難関私立大学への現役合格を目指します。また、芸術やスポーツなど、自分の特技・特長などを活かす学部を有する大学への進学希望者に対しても全力でサポートします。

未来創造教育

新しい時代を 切り拓く 若者を育てる

学校像

主体性を持って未来を切り拓き、グローバル社会で組織のリーダーとして活躍できる生徒の育成

生徒像

社会の変化に柔軟に対応できる豊富な知識と能力を身につけ、高い志を抱いて未来を切り拓く生徒



流经リーダーシップ教育
人との絆、誠実さ、勇気の大切さを知る

実学×未来プログラム
シリーズ「活躍する先輩」

チームワーク体験学習
プロジェクト・アドベンチャー実習
(流经大施設)

目標は高く、大きく
中高一貫での部活動

オリエンテーション研修

九十九里で1泊2日のオリエンテーション研修を行います。流经大の先生と学生に来ていただき、ゲームを通して、仲間と仲良くする方法や協働性を学びます。



流通経済大学との中高大連携プロジェクト

流经大龍ヶ崎キャンパスの施設で、流经大の先生・学生と共にAED講習やプロジェクトアドベンチャー施設を使い、チームワークやリーダーシップについて学びます。



文化祭

各クラスごとにアカデミックな部分を含んだ発表をします。その中で、おもてなしの心を磨いていきます。

体育祭

クラスメイトへの思いやり、チームワークを競技を通して学びます。



本物に触れようプロジェクト

多様な文化について触れたり、一流の方々の講話を聞き本物に触れることで、自分自身のキャリアデザインにつなげていきます。

校外学習 [ディズニーキャスト研修]

ディズニーキャスト講習を受け、ディズニーが大事にしている思いやりの心を学びます。



理想の6年間にここにある

何もかもが初めての取り組みだからこそできる思いきったチャレンジ。そこから生み出されるものが、流经大柏中学の歴史を作り上げていきます。新しい学校しか持ち得ない特別な雰囲気の中、色も模様もない真っ白な地図に、仲間たちと未来を描いていく。そんな6年間をパイオニア（開拓者）であるあなたたちとともに歩んでいきたいと思ひます。

中高一貫教育プログラム

中高一貫教育の先取り学習で絶対合格

本校では6年一貫教育の利点を最大限に活かし、先取り学習を実施。特に英語・数学・理科は中学の学習内容を早めに終え、高校の内容にも入ります。高校3年次からは共通テスト対策演習等、大学受験に向けた様々な演習や講座で、生徒一人ひとりの志望大学に合わせた授業を行っていきます。

難関国立大学や難関私立大学への現役合格を目指します。

国立大学・難関私立大学現役合格を果たすことのできる学力の向上とともに、生徒自身が未来を見つめるためのキャリア教育にも力を注いでいきます。

将来を見据える充実したキャリアガイダンス

語学教育に力を入れてきた本校のキャリア教育は常にグローバルな視点を求めます。そして、将来の目標を持ち、叶えたいという意志、想いを行動にする実行力を育みつつ、受験指導を行う。これが本校の進路指導です。広く社会を学び、6年後の大学受験だけでなく、その先に続く未来に、確かな目標を持って歩み続けることのできるグローバルリーダーの育成を目指しています。



中高一貫のカリキュラムデザイン

学年	← 基礎力養成期 →		← 実力養成期 →		← 完成期 →	
	1年生(中1)	2年生(中2)	3年生(中3)	4年生(高1)	5年生(高2)	6年生(高3)
6年一貫の指導について	基本的な知識の吸収とともに、この時期に必要な考え方や学び方を身につけさせ、何事にも主体的に取り組む姿勢を養っていきます。実際の授業では、ICTを活用しながら好奇心を高めさせ、探究型の興味を高める指導を行い、自分の力で答えを探し出す力を育てます。また、互いに協力して取り組むことを意識させて、全体のレベルアップを図ります。		これまで身につけてきた基礎力を土台にして、より様々な角度から物事を考察する力や、豊かな発想力でより深い考え方を育てていきます。この時期からはワンランク上の知識や情報を吸収することで、高い目標を設定し、自分の可能性に向き合いながら、チャレンジ精神を育てていきます。また、「振り返り」も大切にし、ここまで吸収してきた知識を総ざらいし、足元をしっかりと固めながら次のステップへ進みます。		これまで養ってきたそれぞれの能力を最大限に発揮し、より専門的な学問への取り組みへとつなげ、自分の目指す進路を開拓していきます。カリキュラムとしては文系・理系の別はありますが、「社会に出て貢献できる人材」という大局的な視点を見失わないようにしていきます。「どこに進学したか」という以上に、「そこで何をやるのか、何ができるのか」という、自分の将来の設計図を明確にしたうえで、それぞれが掲げた目標の実現に取り組ませていきます。	
学習進度	中学履修範囲			高校履修範囲		受験対策
クラス編成	通常クラス		習熟度展開		理系・文系クラス	
総合学習等	「未来を生きる力を身につける」 自分を知る／環境問題について考える／国際理解を図る／福祉や健康を考える等					

国立・難関大学等進学へ

流通経済大学附属柏中学校 ～高等学校一貫カリキュラム～(予定)

	1年生(中1)	2年生(中2)	3年生(中3)	4年生(高1)	5年生(高2)		6年生(高3)	
				共通	文系	理系	文系	理系
1				現代の国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語
2								
3	国語	国語	国語	言語文化	古典研究	古典研究		古典研究
4								
5					選択国/数B	地理総合	文学国語	
6	社会		社会	歴史総合				数学Ⅲ
7		社会			地理総合			
8				公共	日本史探究	数学Ⅱ	古典研究	数学C
9					世界史探究			
10	数学		数学	数学Ⅰ	倫理	数学B	選択国/数B	化学
11		数学						
12						物理基礎	日本史探究	
13	理科		理科	数学A	数学Ⅱ		世界史探究	
14		理科				化学	政治・経済	物理/生物
15	音楽			化学基礎				
16	音楽/美術	音楽		生物基礎	物理基礎			
17	美術	美術	音楽				体育	
18			美術					体育
19	体育	体育		体育	体育	体育		
20			体育		保健	保健		
21							英語コミュニケーションⅢ	英語コミュニケーションⅢ
22	技術家庭	技術家庭	技術家庭	保健	音/美/書	音/美/書		
23								
24								
25								
26				英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ
27	英語	英語	英語					
28								
29				論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅱ	総合探究HR	総合探究HR
30								
31	道徳	道徳	道徳	情報Ⅰ	家庭基礎	家庭基礎		
32	特別活動	特別活動	特別活動					
33				総合探究HR	総合探究HR	総合探究HR		
34	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間					



英語
ENGLISH

どうして英語が大切なのか

英語は世界人口の21%、約15億人の人々に使用されています。英語を第1言語とする国は12カ国、公用語・準公用語とする国は50カ国もあるのです。これだけたくさんの人たちとコミュニケーションが取れるようになれば、それだけ「自分の世界」も広がりますよね。英語を学ぶこと、話せることで世界が広がれば、皆さんの可能性も大きく広がっていきます。

普段の授業、2本の柱

【様々な音読活動】

授業には2つの柱があります。ひとつは「音読」。音読は英語の学びに欠かせない学習方法ですが、ただ繰り返し読むだけでは高い効果は望めません。大切なのは、英文の構造や意味をしっかりと理解した上で様々なバリエーションの音読を行うこと。授業では一文一文を「意味を考えながら読む」ことを大切に取り組み、頭の中に多くの英文をインプット。「英語の基礎」を染み込ませます。

【ラウンド方式の授業】

本校の目指すところは「骨のある、確実な英語力を身につけてもらうこと」です。それを成し遂げるためにも授業では教科書の内容を複数回繰り返す「ラウンド方式」の授業を行っています。例えば、ひとつの英文を違った角度から学習することでひとつの英文に対する理解度は深まり、解釈の幅も広がります。そしてそういった学びの積み重ねが、将来役に立つ「骨太な英語力」の獲得につながるのです。

たくさんの“ことば”をもった生徒を育てたい

SNSなどの普及によって、非言語コミュニケーションが発達した現代社会だからこそ、“ことば”と対峙する機会を多く持つてもらいます。学びにおいてはテクニカルなことに走らず、基本的な漢字や語彙を自在に操る力、自ら本を手取る姿勢、文章に向き合う習慣を身につけた上で、段階的に読解技術を習得。加えて様々な表現活動（ビブリオバトルやディベートなど）を通じて「伝える力」と「論理力」を磨き、国内外、分野を問わず活躍できるための素養（＝国語力）をもった生徒を育てます。

生徒の個性と向き合い、確かな思考ができる

アクティブ・ラーニングを主体とした授業展開で「ことば（言語）を扱う楽しさ」を実感してもらいます。授業では毎回、「思考」と「表現」の機会を用意、生徒の個性と向き合い、それを伸ばしながら、一人ひとりが確かな根拠に基づいた思考ができるように育てていきます。



EDUCATIONAL CONTENT OF EACH SUBJECT

国語
JAPANESE

英語を身につけるための4つのポイント

- 1 しっかりとした発音を身につける**
しっかりとした発音を身につけるのはなぜか。それは相手に伝えることはもちろん、リスニング（英語を聴き取る力）にも直結するからです。正しい発音ができるようになるということは、その音を覚えているということです。つまり、英語を聴く時にも音声をしっかりととらえることができるということなのです。そのため、本校ではくり返し発音を学んでいきます。
- 2 文法+語彙=英語の土台**
正しい発音を身につけた次は、それを使ってコミュニケーションを取るため、授業では文の構造や語順（文法）と語彙を学びます。
- 3 「聴く」と「話す」は、ワンセット**
リスニング力を上げるため、「英語をたくさん聴くこと」に加え、3つのトレーニングを行います。まず、聞いた音声を書き取る「ディクテーション」を行い、英文の意味や文法を確認して「音読」を繰り返します。次に、音声と一緒に英文を音読する「オーバーラッピング」を実施。そして耳だけを頼りに音声を追いかけるように発音する「シャドーイング」を行います。大切なのは「リズムとテンポ」。この取り組みを積み重ね、リスニング力をアップさせます。
- 4 「アウトプット」の大切さ ~オンライン英会話の導入~**
頭で理解した英語を「使える英語」へと発展させるために必要なのは「アウトプット」にはかなりません。そこで本校では英語をアウトプットする実践の場として「オンライン英会話」システムを導入します。オンラインを通じて皆さんとコミュニケーションを取るの、海外で英語力を磨いた講師陣。時には思うように言葉が出ないこともあるかも知れませんが、その経験こそが何にも代えがたい上達への近道となるのです。



英語で「考え」、「伝える」力を伸ばす
TATEBAYASHI Azusa
英語担当：館林 あずさ 先生

楽譜を読む勉強をするだけではピアノが弾けるようにならないように、英語も机上の勉強だけでは使えるようにはなりません。目で見て耳で聞き声に出し、何度も間違えながら繰り返し練習を重ねることで、しっかりとした英語の基礎が出来上がっていきます。生徒たちが仲間との関わりの中で楽しく能動的に学習を続けていけるよう、授業内外でさまざまな取り組みを用意しています。



国語力を育てる、5つのメソッド

確かな読解力を持ち、物事を論理的に思考し、それを表現することができる本当の意味での「実用的な国語力」を身につける。そのために「読む」ことを基本に「書く」「聴く」「話す」の4技能を横断的に育成するのが本校独自の、「5つのメソッド」です。

- 1 読む**
毎日の朝読書を通して活字に触れ、本に親しむ習慣を身につけます。この時、教員と一緒に朝読書を行うことで生徒と時間と空間を共有し、一日の学びに向かう姿勢と勢田気を作り上げます。
- 2 読む×書く**
読書感想文や小論文コンテストを開催し、仲間とお互いを高め合う機会を設けます。さらには人文学、自然科学、社会学など広い分野の課題図書や小論文の取り組みを通じて社会や理科、数学など他教科との横断的な学びを実践します。
- 3 読む×聞く（観る）×書く**
物語文や詩、短歌について調べ、作者についても資料を用いて理解を深めていきグループで発表をします。発表を通じて他者に伝える表現を学びます。同時に他者の意見を聞いたりメモを取ったりしながら思考を整理する手法を身につけます。

4 読む×話す×聴く
授業でビブリオバトル（自分の気に入った本の魅力を紹介し合うゲーム）やディベートを実施するなど、人に伝える機会、人の話を聴く機会を多く用意します。ここで「発信する側」としての表現方法やことばを選びを学びつつ、「話の受け手」としての態度と聴く力を養います（それらはやがて他者理解へとつながります）。

5 “無理はさせない充実した古典学習”
中1の段階から百人一首の音読や漢文の音読を行うことで、古典に対する“敷居を低くする”とともに、古典の文章感覚を無理なく頭に染み込ませます。中学の古典学習は高校古典の基礎構築が大きな目標です。無理なく充実した学習とするため、年に一度、学びと遊び感覚を両立させた百人一首（団体戦）を開催します。



成長やコミュニケーション能力の向上に寄与する大切な科目
TABE Rei
国語担当：田部 玲 先生

中学校の国語は、言葉の力を養い、豊かな表現力と読解力を身につけることを目的としています。古典から現代文まで幅広い文学作品を読み、作者の思いや物語を理解するための考える力を養います。また、詩や俳句、短歌などの詩歌作品を身近に捉えて作品を創作します。作文や文章作成の時間では、自分の考えや感じたことを論理的かつ効果的に伝える技術を学び、相手に伝わる文章の力を身につけていきます。中学生の国語は、単なる言語の学習にとどまらず、人間としての成長や社会でのコミュニケーション能力の向上に寄与する、大切な科目とらえています。

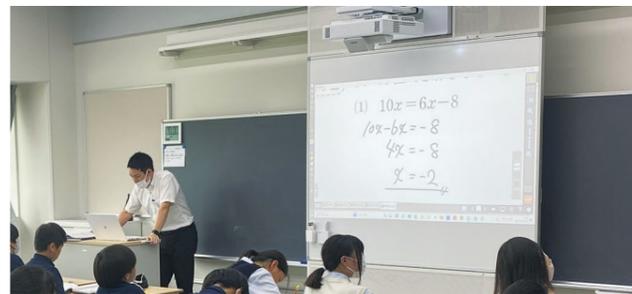




数学

MATHEMATICS

【電子黒板を用いた授業】



協働的な学びでは、子どもたち同士の対話が不可欠です。電子黒板を活用すれば、紙教材や配布物をデジタルで提示できるので、資料の配付や板書をする時間を減らして、授業を効率化できます。それにより、子どもたち自身が考えるワークや発表に時間を割くことができようになり、主体的・双方向的な授業が実施可能となります。これにより効率的なカリキュラムで、生徒の論理的思考力を高めています。



数学的に考える 資質と能力を育てる

「数学は計算すること以外、普段の生活とはあまり関係ない」と考えていませんか？それは違います。数学で問題を解く、答えを導き出すという過程は、実は人の「論理的思考力を養うこと」に直結するのです。「論理的思考力」とはつまり「問題解決能力」のこと。数学においてそのために必要なのが、数量や図形などについての基礎的・基本的な知識と技能を身につけることなのです。それらの知識と技能は、いわば問題解決のためのアイテムです。そのアイテムを活用して思考力、判断力、表現力を育めば、人間力もグンとアップしていきます。

楽しむ数学・味わう数学

主体的に学ぶこと、そして思考力の向上に向けて、本校の数学はディスカッションやグループワークを積極的に行う“楽しい学び”を展開します。また、数学と普段の生活を結びつけるために生活に即した現象を取り上げ、「数学的思考能力」で解決へと導く過程を仮想体験してもらいます。加えて、ICT機器を用いた数学の現象などを学んだり、「物の構造」などを実際に見て・触れて理解を深めるほか、教室から外へと飛び出した「フィールドワーク」を行うことで「数学と実社会」の関係性を理解しながら「数学的思考能力」を養っていきます。



紙飛行機の飛距離を利用したデータ分析

【徹底的な基礎力の定着】

本校では、毎週のように単元テストを行い、数学における基礎力を確認しています。一定の合格基準に達しない場合は、翌週の放課後にフォローアップを行うことで、生徒の基礎力の定着を図っています。



役に立つ数学力を育成する
NAKAMURA Takahiro
数学担当：中村隆宏 先生

数学ができるようになるには、問題が何を求めているのか、それに対してどのように答えるのか、答えにたどり着くまでにどのような道を通っていくのか、を考える必要があります。ゴールを見据えて計画を立てて実行すること。すなわち、数学力を育成すれば、人生において必要な力が身に着きます。本校の学びを通して数学力、人間力を向上させましょう

興味・関心に根ざした、 高度な思考能力を 身につける

理科の出発点は「なぜ?」「どうして?」という多くの疑問です。「どうして雨は降るの?」「なぜウイルスは収まらないの?」といった身近な事象・現象もそのひとつ。そういった“なぜ、なに”を考え、その仕組みや“秘密”を解き明かすため、科学への興味・関心に裏打ちされた高度な数理的思考能力を養うと同時に、科学的な思考を持って複雑化している社会の様々な問題・課題に対峙しようとする態度を身につけます。

なぜ?どうして?を探究する理科の授業

自然科学におけるあらゆる事象や現象には、そうなる理由が存在します。本校の理科の授業は、その部分を考えることを主体とした授業を展開しています。ディスカッションやグループワークを行うことで、一人では気がつかなかった学びや、更なる疑問へと発展していきます。本校の理科では、そういった生徒の科学に対する探究心を大事にしています。



生物と地学を入口に、理科への興味を喚起する

生命現象と地学現象は様々なスケールで関連しています。そこで起こる科学現象の関連性の理解をテーマにした、実験観察中心の学びを展開。「そうだったんだ!」といった発見や驚きを大切にすると同時に、それらの現象を論理的に説明する力を育てます。

化学と物理の学習がスタート!目に見えない世界への“洞察力”を磨く

中3~高1の実力養成期は、原子や分子、力やエネルギーといった抽象的な概念を、具体的なイメージとともに理解していくステージとなります。中高一貫の連続的なカリキュラムを活かし、高校化学・物理につながる下地作りを行います。

課題解決型の実験・実習に取り組み、大学入試に対応する思考力を養う

すべての理科学目において、与えられた課題について自ら実験を考察する課題解決型の実習を各単元の終わりに設定し、知識の活用と思考の涵養をメインテーマに学習を進めます。大学入試基礎を先取りし、高3は演習や実習中心の講座を展開します。

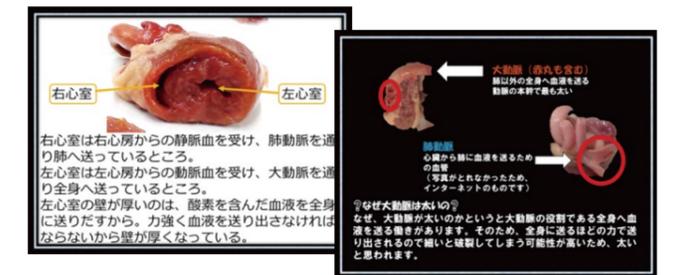


理科

SCIENCE

【多くのハイレベルな理科実験】

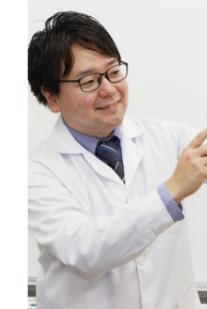
本校では、他校ではなかなか実施しないような実験まで行い、本物に触れ、実感してもらうようにしています。例えば、1年生の生物分野では植物の光合成と呼吸の実験、ニワトリの脳や心臓の解剖などを行い、生徒たちには、PowerPointで実験レポートを提出してもらっています。また、このPowerPointを用いて、授業内でのプレゼンテーションも行っています。



興味・関心に根ざした、 高度な思考能力を身につける

YOKOTA Eigo

理科担当：横田永冴 先生



1年生の花の構造における授業で、子どもたちに「受粉について説明してください。」と聞かされると、「おしべの花粉が、めしべにつくことです。」と答えてくれます。その次に「では、なぜ受粉するのに、おしべとめしべが分かっている必要があるのでしょうか。」と質問すると、子どもたちは「なんでだろう?」と考えるようになります。このような疑問を出発点にし、実験・観察や、ディスカッションを行い、自分たちで問題を解決していく授業を行っています。



社会
SOCIAL STUDIES



現代社会で主体的に活動できる人材を育成

現代社会を多面的・多角的に捉える能力を養い、自ら思考して諸問題を発見し、それらを解決するために主体的に活動できる人材を育成します。その一環としてICT機器などを活用し、情報技術と能力を身につける一方、高校での学習がスムーズに行えるための基礎を築きます。

充実した現場学習プログラムと、情報活用技術の習得を目指す

地理の授業では国土地理院へ、歴史の授業では歴史博物館、公民では裁判所や証券取引所といった実際の現場を希望者対象に見学・体感することで、社会に対する興味・関心を高めます。同時にICT機器やソフトウェア教材を駆使して生徒が主体的に参加できるAL型授業を展開、問題解決能力を育成します。

五感をフル活用した体感的授業と、流通経済大学とのコラボレーション授業

多様な中学期に歌舞伎など日本の伝統や文化に触れる独自の体験型プログラム(社会科教員が考案)を実施します。また、付属校の利点を活かして流通経済大学の法学部、経済学部、共創社会学部と連携し、大学教授陣による出張授業や大学キャンパスを訪問しての講義受講、さらには大学生とのグループワークなどを実施。大学での学びや進学イメージを増幅させて意欲を向上させます。

他教科との連携によるクロス・カリキュラム

例えば修学旅行や海外留学の事前学習をターゲットに、国語や英語などの各教科と連携してひとつの題材を扱うことで各教科の学びの幅と興行きを深めるなど、深度のある教育を追求します。また、大学受験に備えるこの時期は、生徒の希望する進路の実現に向け、放課後や夏期・冬期休業期間中に「受験対策講習」を実施、生徒の受験を学校全体でサポートし、バックアップしていきます。

生徒の探究心を引き出す授業



MITSUHASHI Mizuho
社会担当：三橋瑞穂 先生

中学校の社会科では高等学校での専門的な授業に向けて土台となる「知識」や「考える力」を育てることに力を注いでいます。確かな知識を身につけ、グループワークを通して、生徒一人ひとりの探究心を引き出す授業を行います。また、様々なことを自分のこととしてとらえる姿勢や、グローバル化が進む社会で異なる価値観を持つ人を理解し、受け入れ、共感することのできる力の育成に取り組んでいます。

他者と協働して課題を解決し、様々な情報を見極め新たな価値を創造する

再生医療分野の研究では、異種間の臓器提供の基本的な技術の確立や卵子と精子のもとになる生殖細胞を大量に作製することが可能になりました。また、2045年にはシンギュラリティの到来によって、人工知能の知性が全人類の知性を超える瞬間があると言われていています。特に、日本においては生産年齢人口の減少が大きな問題として顕在化し、グローバル化の進展や予測が困難な技術革新等により、今までの社会構造や雇用環境は急速に変化しています。そのような現状を正しく認識した上で、解答のない問いに対しても議論を深めあえる姿勢を育成していきます。そして、言葉を通して正しく伝える技術を身につけます。

1年 知ること【発見】

SDGsを題材として、この世界に起きていることを知る

現在、この世界で起きている貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、やがて生徒たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指すために、何よりも現状を正しく知り、解答なき問題に向けて常に問題意識をもって議論を深めることができる生徒の育成を目標にします。また、KJ法など断片的な情報・アイデアを効率的に整理する手法を身につけます。

2年 深めること【探究】

「なぜ学び続けるのか?」自分の将来への視点で向き合う

単に大学進学を目標にするのではなく、その先を見据えたキャリア教育を目標にします。近年、日本社会の様々な領域において構造的な変化が進行し、特に、産業や経済の分野においてはその変容が著しく大きく、雇用形態の多様化・流動化にも直結しています。一人一人の社会的・職業的自立に向けて、①人間関係形成能力②情報活用能力③将来設計能力④意思決定能力の主に4つの能力を伸ばせることができるような指導を行なっています。

3年 伝えること【共感】

様々な形式で思考を正しく伝え、他者との共感力も高める

今まで学習してきたことに基づいて、実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立案し、様々な情報源から多角的にデータを収集し、それらを整理・分析して、まとめ・表現することができることを目標とします。そして、主体的・協働的に取り組むとともに、他者を正しく認め、評価することができる生徒を育成します。

[SDGs啓発ポスター]



[SDGs新聞]



総合探究
GENERAL RESEARCH



物事の本質を探り、何とかして見極めようとする知的営みを楽しめる能力を育成する

KANE Ryusei
教務担当：兼 龍盛 先生

教科の学習を基礎として、身の回りの不思議に気づく目を何よりも大切だと考えています。そして、よく観察し、考え抜く集中力や忍耐力が必要だと思います。総合学習においては解答のない問題に立ち向かうからこそ、解答の方針を幾つも正しく身に付けておかなければなりません。小さな頃は誰でも身の回りの不思議に気づいていたはずで、しかしながら、成長と共に周囲につまらない配慮をすることで、気づかないふりや知ったふりをしてしまいがちです。学ぶことは苦勞を伴います。だからこそ、自分なりの謎が解決したときに、その対価としての喜びを感じることができます。本校では、できるだけ体験に基づいた本物の学習ができるような指導をしています。

School Days

流通経済大学付属柏中学校には 充実した3年間があります。

仲間と過ごす時間は かけがえのない宝物。充実したスクールライフを紹介！
部活動と勉強を両立できる環境があります。

両駅スクールバスで約10分

つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅(西口)」および、
東武アーバンパークライン「江戸川台駅(東口)」より
スクールバスを運行しています。



08:20 | 登校



最寄り駅は「柏の葉キャンパス駅」と「江戸川台駅」。
両駅からスクールバスを運行しています。光が差
し込むキレイな校舎で気持ちよく1日をスタート！

08:30 | SHR・朝読書



出席確認や連絡事項を聞くとともに、読書
で心を落ち着かせ、始業に向けて気持ちを
切り替えます。

08:55 | 1~3限目



授業は50分間。ICTを活用した授業にも力
を入れており、1人1台のノートPCを活用して
小テストや課題に取り組みます。

11:45~ | 昼休み



友人たちと昼食やおしゃべりを楽しみ
フレッシュタイム！ゆったりとした空間の
陽光そそぐおしゃれなカフェテリア
があります。

カフェテリア

成長期の生徒たちへ

女性の店長、管理栄養士の資格をもつ
スタッフが提供してくれるたくさんの
メニューは、カロリー、栄養、味、ど
れをとってもピカー。食べ盛りの胃袋
も満足できるはず。



12:30 | 4~6限目



英語では大学入試も考慮し、1年次から
さまざまなプログラムを導入。グロー
バル社会に対応した生きた英語力が
身につきます。

15:45~ | 部活動 | 放課後学習



どの部活動も活気にあふれ、それ
ぞれの目標に向かい一生懸命取り組
んでいます。高等学校の先輩と一緒
に活動することもあります。



放課後の時間を使って、もっと
色々学んでみたい。本校では講座
や放課後学習センターを用意して
います。部活動と両立でき、受験
の大きな力になります。

18:30 | 完全下校



友人と一日を振り返ったり、明日
のことを考えたりしながらそれぞ
れ帰宅の途につきます。自宅での
学習もしっかり行いましょう。

Events

授業だけでは学べない大切な時間があります。

多角的に展開するイベントと、心身を豊かに育む体験が繰り広げられます。

4 April	始業式・着任式 入学式 校外学習(2年) 新入生歓迎会 健康診断 新入生オリエンテーション(1年) 外部実力試験 避難訓練	10 October	2学期中間考査
5 May	学級父母懇談会 父母の会総会 1学期中間考査	11 November	校外学習(1・2年)
6 June	体育祭	12 December	2学期期末考査 二者面談期間 冬期講習 海外語学研修(希望者)
7 July	1学期期末考査 三者面談期間 夏期講習	1 January	外部実力試験
8 August	夏期講習 2学期始業式	2 February	海外修学旅行(3年) 校外学習(1・2年)
9 September	流輝祭(文化祭) 外部実力試験	3 March	学年末考査 卒業式 修了式・離任式 春期講習



Uniforms

伝統のネイビーブレザーの胸に流経の
エンブレムが刺繍されています。女子
は白と紺のスカートを基本とし、スラ
ックスも用意されています。男子は紺の
スラックスを合わせます。



Club Activities SPORTS

【運動部】
目標をもって
やりとげること
で強くなる

- 男子サッカー部
- 女子サッカー部
- ラグビー部
- 硬式野球部(高校)
- 軟式野球部(中学)
- 柔道部
- 剣道部
- 駅伝部
- 新体操部
- チアリーディング部
- 男子バスケット部
- 女子バスケット部
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- 男子テニス部
- 女子テニス部
- バドミントン部
- 弓道部
- 卓球部
- 応援指導部(臨時編成)



サッカー部

2年

FURUKAWA Harunosuke
古川 遼乃丞

小学校1年生からサッカーをやっていて、さらに高いレベルでプレイしたいと思い入部しました。全国大会出場、全国制覇も目標に練習しています。



CLUB ACTIVITIES

弓道部

2年

TANIMURA Yoshika
谷村 佳香

弓道をしている先輩の姿がかっこよくて入部しました。普段は部員同士、アドバイスをし合いながら練習をしています。



Club Activities CULTURE

【文化部】
仲間と一緒に
打ち込むことで
絆もより深まる

- 吹奏楽部
- 書道部
- 放送部
- 演劇部
- 文芸部
- 茶華道部
- 美術部
- 軽音楽部
- 箏曲部
- 競技かるた部
- ESS
- 科学部
- 鉄道研究同好会
- プログラミング研究会



科学部

2年

ONOZUKA Rento
小野塚 廉人

好きな科学で新しい発見ができること、自分の趣味について深く知ることができて、充実した放課後を送っています。



吹奏楽部

2年

AZEGAMI Yuina
畔上 結菜

小編成のバンドを組んでいます。一人ひとりの責任は大きいですが、音が重なり、一つの曲となって演奏できた時の喜びはとても大きいです。



高校の進学実績

東北大、筑波大、千葉大をはじめ国公立大学に合格。
早慶上理、GMARCH、その他有名私大にも多数合格。

本年度も東北大、筑波大、千葉大をはじめとした国公立大学や有名私立大学にも多数合格し、進学実績は伸びています。

過去5年間の大学合格実績 ()内の数字は過年度卒業生(内数)

【国立大学】

大学名	2024	2023	2022	2021	2020
茨城大学	5	3(1)	2	3	2
岩手大学				1	
宇都宮大学			2(1)		
愛媛大学			1		
大阪大学			1		
お茶の水女子大学	1	1	1	1	
金沢大学	1	1		1(1)	
埼玉大学	2	2		4	1
静岡大学		2			
信州大学	2(1)				1
千葉大学	5		4(2)	1	1
筑波大学	1	5(1)	2	3	4
東北大	1	2			
東京大学		1			
東京海洋大学	1	1	1		1
東京外国語大学			1		1
東京学芸大学	1		1	1	
東京工業大学			1(1)		1(1)
東京農工大学			1		
一橋大学			1		1
横浜国立大学				1(1)	
埼玉県立大学		1(1)			1
高崎経済大学			1		
千葉県立保健医療大学	2	2			1
都留文科大学	2(1)				
北海道教育大学			1		
東京都立大学	1		1		
前橋工科大学		1(1)			1
横浜市立大学		1			
群馬県立女子大学	1				
合計	26(2)	23(4)	22(4)	16(2)	16(1)

【私立大学】

大学名	2024	2023	2022	2021	2020
青山学院大学	5	3	3	5	4(2)
亜細亜大学	1	3	5	3(1)	1
跡見学園女子大学	1	1		5(1)	3
桜美林大学	2		5	4	5
大妻女子大学	5	4	8	3(1)	8
学習院大学	10(2)	11	14	5	10(2)
学習院女子大学	2		3		2
神奈川大学	2	4	2	1(1)	
川村学園女子大学	1		2	4	
神田外語大学	6	9	10	10	4
関西学院大学		1			
北里大学		2			4
共立女子大学	2	6	5	4	3
杏林大学		1	6	2	4
近畿大学					1(1)
慶應義塾大学			1		
工学院大学	1	3(2)	1	2	2
國學院大学	5	1	5	5(3)	4(1)
国際医療福祉大学	4(1)		2	1	1
国士舘大学	8	6	9(1)	7	7
駒澤大学	13(3)	5	13	4(2)	5(2)
駒沢女子大学				1	
埼玉医科大学					1
実践女子大学	3	1	6	9(1)	6(1)
芝浦工業大学	6	6(3)	8	3	4
湘南大学	3	1			2
順天堂大学	6	8	6	3	1
城西大学	2	1	2	1	
上智大学		1	7	1	2
昭和女子大学	7	5	7	6(2)	3
女子栄養大学	1	1	1	2	2
白百合女子大学		1		2	
成蹊大学	6(1)	3	6(2)		1
成城大学	8	3	8(1)	4	6(2)
聖心女子大学	2		2	3	3
清泉女子大学	1	1			2(1)
聖徳大学	7	4	4	5	16
専修大学	9(2)	10(6)	7	4	3(2)
洗足学園音楽大学				1	
大正大学	1	1	1	4(1)	1
大東文化大学	11(3)	3	2	7(2)	1(1)
拓殖大学	9	12	8	4(2)	5(1)
玉川大学	3(1)		1	2	6
多摩美術大学	1(1)			1	
千葉工業大学	15(11)	11(7)	10	19(3)	15
千葉商科大学	4(4)	3		3	4
中央大学	5(1)	5(3)	8	5(3)	6(2)
中央学院大学	2(1)	4(1)		5	1
帝京大学	7(2)	9	17	11	11
帝京科学大学	1	2		1	1
帝京平成大学	2	5(1)	13	4	1
東海大学	3(1)	1	4	3	12
東京医療保健大学	1	3	1	1	
東京家政大学	2	1	7	6	3
東京家政学院大学				1	
東京経済大学	2	2	3	2(2)	2(1)

系列大学への進学

【流通経済大学 学部・学科別 内部推薦内訳】

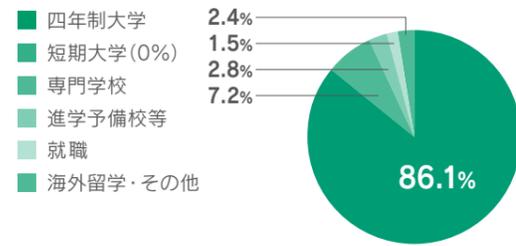
学部	学科	2024	2023	2022
経済	経済	8	7	5
	経営	8	5	6
共創社会※1	地域人間科※2	5	5	7
	国際文化ツーリズム	3	2	6
流通情報	流通情報	9	7	2
法	法律	6	6	10
	自治行政	6	2	10
スポーツ健康科	スポーツ健康科	12	22	31
	スポーツコミュニケーション	16	2	6
合計		73	58	83

※1: 2024年度より、社会学部から名称変更 ※2: 2024年度より、社会学部から名称変更

【進路別割合(現役)】

	2024	2023	2022
四年制大学	86.1%	82.6%	84.9%
短期大学	0%	0.9%	0.7%
専門学校	7.2%	5.7%	5.7%
進学予備校等	2.8%	5.4%	6.4%
就職	1.5%	0.6%	1.4%
海外留学・その他	2.4%	4.8%	0.9%

進路別割合(現役のみ)



大学名	2024	2023	2022	2021	2020
東京工科大学	4	7		3	1
東京工芸大学	2	2			
東京女子大学	1	1	2	1	
東京電機大学	7	5	6	6(1)	6
東京都市大学	2	2	3	3	1
東京農業大学	6(1)	1	7	8(1)	13(1)
東京理科大学	14	8(2)	15(2)	8(1)	2(1)
同志社大学			1(1)		
東邦大学	9	5	12	7	8
東洋大学	17(1)	21(8)	40(3)	9(4)	18(3)
獨協大学	8	20(1)	17	15	12(4)
日本大学	31(7)	32(5)	34(4)	22(5)	28(7)
日本獣医生命科学大学			1	1	
日本女子大学	2	1	4	3	2
日本体育大学		1	5(1)	1	
日本薬科大学				4	
日本赤十字看護大学		2			
フェリス学院大学				1	1(1)
文教大学	6	13	18(2)	5	7
法政大学	15(2)	7(1)	10	13	12(2)
星薬科大学	1(1)		1		
武蔵大学	2	5	8	10	1(1)
武蔵野大学	13	5	8	21(9)	2
武蔵野美術大学	2	1	3	1	
明治大学	9	13(2)	11(1)	9(1)	12(4)
明治学院大学	6	11	9(1)	9(1)	8(2)
立教大学	6(2)	9(3)	13(3)	15(2)	4
立正大学	8	5	9	5	8(2)
立命館大学	2	3(3)	1	2(1)	3(3)
麗澤大学	18(3)	3	12(1)	2	1
早稲田大学	8(1)	3	8(3)	2	4(1)
和洋女子大学	2	2		1	2
その他	18	49(3)	14(5)	44	52

【省庁管轄の大学校】

大学名	2024	2023	2022	2021	2020
海上保安大学校		1			
水産大学校	1				
防衛医科大学校		1			



卒業生の声

「憧れの先輩たちのように、挑戦する気持ちを忘れない」

目標をもって学ぶことで夢は必ず叶うはずです。
チャレンジ精神を持ちながら、自分の目標に向かって努力し夢を叶えた先輩たちからのコメントは、勉強へのモチベーションをより一層高めてくれるはずです。

東京大学 理科一類

普通科 特別進学コース

MIYAZAKI Aoi
宮寄 碧羽



クラスの雰囲気も、環境も勉強することに恵まれており、授業のみならず、放課後も遅くまで残って勉強に集中することができました。また、先生方が常に勉強のアドバイスをしてくださったことで、目標を見失うことなく過ごすことができました。3年間新型コロナウイルスの影響で様々な行事が自粛となりましたが、最後の流輝祭でクラスが一つになり、ジェットコースターを作ったことが一番の思い出です。

目標大学の合格だけではなく流輝祭が一番の思い出

一橋大学 経済学部 経済学科

普通科 特別進学コース

AKAGANE Ryunosuke
赤金 龍之輔



私はレベルの高い環境でサッカーをやりながら、難関大学に合格するための学力を身につけたいと思い、特別進学コースに入学することに決めました。部活動の練習と寮生活の中で受験勉強に向き合うことは大変で、辛いと思う時もありましたが、部活のスタッフや、先生方の助けや励ましのおかげで目標を見失わずに過ごすことができました。サッカーと勉強に明け暮れた日々は、他では絶対に経験することができない有意義な時間でした。

将来を見据え進路決定をすることができました

早稲田大学 教育学部 国語国文学科

普通科 総合進学コース

TANIMURA Miki
谷村 実樹



私は勉強と部活動の質の高い両立を目指し、総合進学コースへの進学を決めました。十人十色のビジョンを持つ友人に恵まれ、高い目標を持って日々を過ごすことができました。先生方は挑戦したい気持ちに応えサポートしてくださったので、部活動や学校行事に注力した上で受験勉強に集中できました。志望校への合格と競技かるたの全国大会出場を叶えられたのは、自身の可能性を拓くことができる環境があったからだと思います。

部活動や学校行事に注力した上で受験勉強に集中できました

明治大学 法学部 法律学科

普通科 総合進学コース

OHSIMA Yamato
大島 和



私は高校の3年間で様々な経験をし、自分自身を大きく成長させることができたと思っています。部活動や行事では、1つの目標に向かって仲間と協力することの尊さを学び、受験勉強では、問題を自己解決する力や、継続して努力する力を身につけることができました。また、先生方や友人にも恵まれ、苦しい時にはいつも周囲のサポートに助けられました。流経大柏は多様性に溢れているので、一生の仲間や思い出を作ることができる学校だと思います。

様々な経験の中から大きく成長できました

東京学芸大学 教育学部 B類保健体育コース

普通科 スポーツ進学コース

KOMURO Reona
小室 怜雄奈



私が所属していたスポーツ進学コースは全国から高い目標を持った生徒が多く集まっており、授業や部活動に全力で打ち込む同級生の姿は、とても良い刺激となりました。そんな仲間達に囲まれ、切磋琢磨した3年間は非常に充実した日々でした。私自身はサッカー部に所属し、日本という目標に向け練習した日々は、困難に立ち向かう精神力や社会で必要とされる人間性を育むことができました。そして部活動のスタッフの方々や先生方の熱心な指導により目標だった国立大学合格を達成することができました。

素晴らしい仲間達と切磋琢磨した3年間は充実した日々でした

流通経済大学 経済学部 経営学科 → 日本通運株式会社

普通科 スポーツ進学コース

TAKAHASHI Renzo
高橋 廉蔵



私は長野県からスポーツ進学コースに進学し、野球部員として寮生活をしながら過ごしました。全国から夢を抱いて生徒が集まり、スポーツで活躍するために夜遅くまで主体的に練習していたり、将来の目標のため放課後黙々と勉強に取り組んでいた同級生が数多くいて、当時の私にはとても刺激になりました。様々な価値観や意見を取り入れる経験ができ、グローバル企業とされる当社において仕事をする上で、言葉以上に意味あるものを高校時代に得ることが出来ました。

高校時代の経験が今に生きています

International exchange [国際交流]

多様なプログラムを設定し国際交流を育んでいます

グローバル化がすっかり定着してきましたが、本校では開校当初から時代の変化を見据えて国際交流に力を注いできました。これまで、毎年希望者を対象に、アメリカ、オーストラリアなどに約3週間の語学研修旅行を実施してきました。また、1999年からは、フランスのリヨン市にある、ソルボンヌ大学やパリ大学に多数進学する名門校・オンブローザ校との短期交換留学を行い、現在も継続して交流を深めています。

OMBROSA[フランス]短期交換留学



海外語学研修(希望者)



オーストラリアの家庭にホームステイしながら、語学をはじめ、さまざまな異文化と触れられる海外語学研修を実施します。コミュニケーション力を磨くとともに、現地のホームステイ先で学ぶ習慣や文化は、何物にも代えがたい体験となります。また、この研修の事前・事後学習も行うことで、更なる理解を深めています。

(国際情勢などの理由により変更になる場合があります。)

国際交流

海外からの留学生・研修生の受け入れ

流通経済大学と連携して行っている国際交流もあります。同大学と国際交流協定を結んでいる海外の大学の学生が本校を訪れたり、スポーツ振興で招いた国の生徒や子供達が本校生徒と交流する機会も増えつつあります。

①.OMBROSA校からの留学生 ジャンヌ ②.南オレゴン大学の学生との交流(2018年) ③.ネイティブイングリッシュティーチャーLUCIUS先生の少人数の授業 ④.アメリカの大学生、ラオス、ベトナム、フィリピンの少年少女が来校して、英語や体育の授業に参加したものと



生徒と教師が、 同じ気持ちを 持ちながら 響きあうことのできる 学校です

AKAGI Masahiro

校長：赤城 政広



1985年、学校法人日通学園 流通経済大学附属柏高等学校として開校以来、「智識(智慧と見識)の涵養と真利探究の精神を培い、日本的教養と国際性を身につけながら、正義、誠実の心と勇氣ある気質を育てる」という教育方針の下、リーダーとして国際社会に貢献できる社会有為の人材の育成に努めてまいりました。

21世紀に入り20年以上が経過しましたが、わが国を取り巻く社会情勢は著しく変化し、世界は今までとは異なる「ニューノーマル」の時代に突入しています。IT技術やAIの発達によって学校教育の在り方も変わっていくことが予想され、次世代を担う人材の育成はますます重要な課題となっていきます。10~20年後には、日本の労働人口の約半数が人工知能やロボットなどに代替可能と発表している機関もあります。それ故に、未来を力強く切り拓く力を持った生徒を育成する必要があります。

本学園が中高一貫教育をめざす「流通経済大学附属柏中学校」を開校したのは、将来を見据えた新たな教育「未来創造教育」を実践するためです。人間の能力が最も発達するこの時期に、失敗を恐れず、トライ&エラーを繰り返すことで自身を成長させ、社会の変化に柔軟に対応できる知識と能力を身につけ、「夢の実現」に向けて常に前向きに精進してほしいと願っております。安全安心を第一に考え、生徒たちが学校生活を毎日楽しく送れるように、生徒、教員、保護者、さらには地域住民の方々にも協力を得て、皆が一体となって、まだ何色にも染まっていない、未来に向かった新しい学校づくりを一緒に志していきましょう。

流通経済大学への 附属高校特別推薦

流通経済大学附属柏高校の生徒は、流通経済大学の全学部・全学科に本人の希望に応じて附属高校特別推薦(条件はありますが、大半は可能です)で進学することができます。実学主義を教育の柱とする流通経済大学は、「就職に強い大学」としても定評があり、卒業生はさまざまな分野で活躍しています。附属高校特別推薦は全コースに適應され、毎年、多くの生徒が流通経済大学に進学しています。

学校法人 日通学園

流通経済大学

経済学部 経済学科/経営学科 **共創社会学部** 地域人間科学科/国際文化ツーリズム学科

流通情報学部 流通情報学科 **法学部** 法律学科/自治行政学科

スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科/スポーツコミュニケーション学科

大学院 経済学研究科/社会学研究科/物流情報学研究科
法学研究科/スポーツ健康科学研究科

流通経済大学附属柏高等学校

全日制普通科 特別進学コース/総合進学コース/スポーツ進学コース

流通経済大学附属柏中学校(2023年度開校)

Surroundings [環境・施設]

緑あふれた豊かな自然、アカデミックな環境
学習へのモチベーションもより高まる

アカデミックな学園都市・柏の葉キャンパス

つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅よりスクールバスが運行(東武アーバンパークライン江戸川台駅の両駅から運行)しています。柏の葉キャンパス駅周辺には東京大学柏キャンパスや千葉大学柏の葉キャンパスなど時代をリードする研究・教育施設が集まっています。駅を中心とした広大な地域で公共×民間×大学が連携して、「国際学術都市」、「次世代環境都市」を目指した「柏の葉国際キャンパスタウン構想」が進行しています。



つくばエクスプレス 柏の葉キャンパス駅前



東京大学柏キャンパス

四季折々の自然が織りなす緑豊かなキャンパスも本校の自慢のひとつです。82,000㎡の広々としたスペースには、生徒が全力で勉強、スポーツ、行事などに取り組めるような設備が施されています。また、部活動、体育の授業、学校の行事などを中心に利用されるスポーツ施設も、屋内外ともに充実しています。屋内には2つの体育館、弓道場、最新のマシンが配置されたトレーニングルーム、全天候型人工芝の2つのグラウンド、硬式野球場、その他多目的グラウンドが整備されているなど、恵まれた環境です。



中学校校舎外観



理科実験室 [図書・メディア棟 1階]



スクールバス・ロータリー



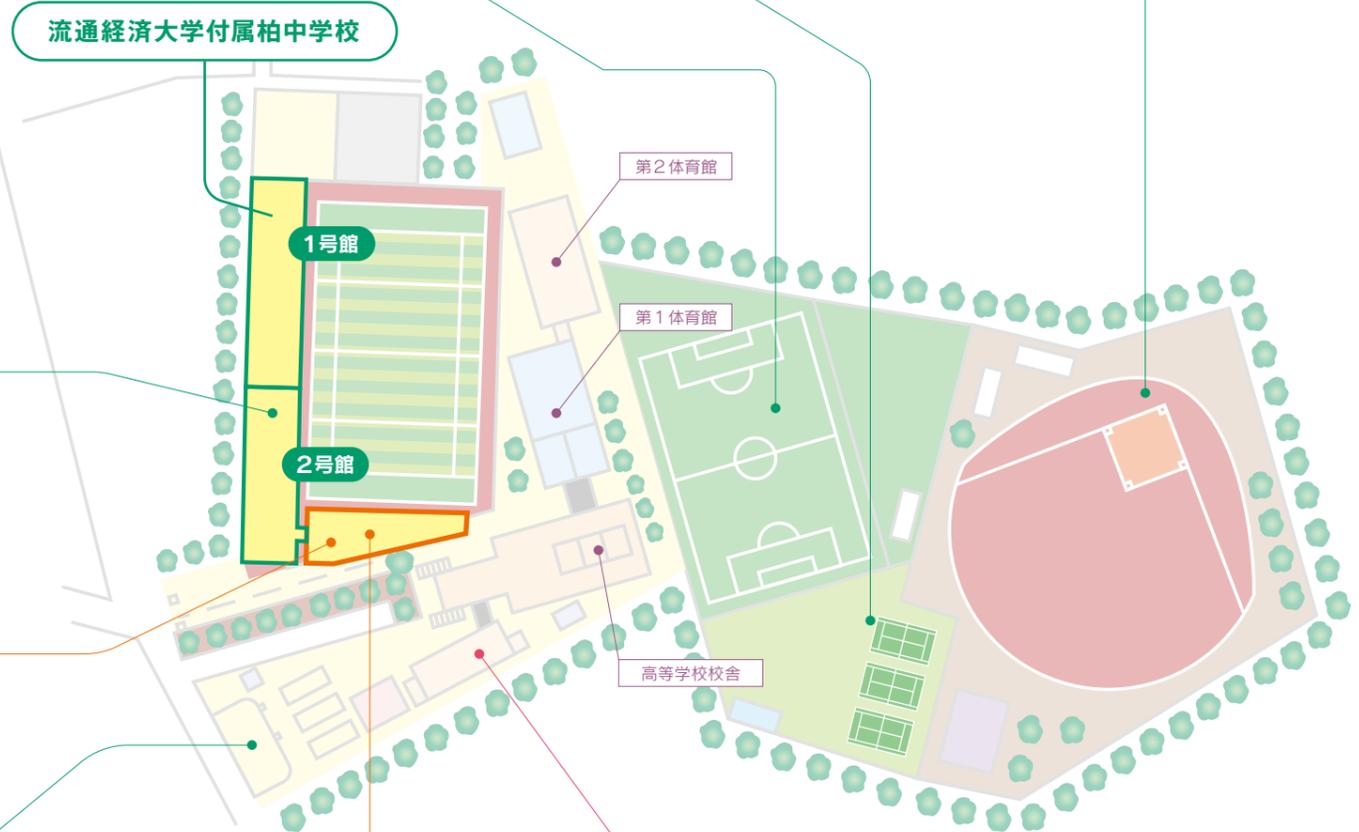
第2グラウンド



テニスコート



野球場



図書室 [図書・メディア棟 2・3階]



校舎棟2号館の1階にはゆったりとした空間の陽光そくおしゃやかなカフェテリアがあります。店内には、カラフルな色合いのイスが並べられており、244人がのびのび座ることができます。女性の店長、管理栄養士の資格をもつスタッフたちが提供してくれるたくさんのメニューは、カロリー、栄養、味、どれをとってもピカー。食べ盛りの胃袋も満足できるはずですよ。